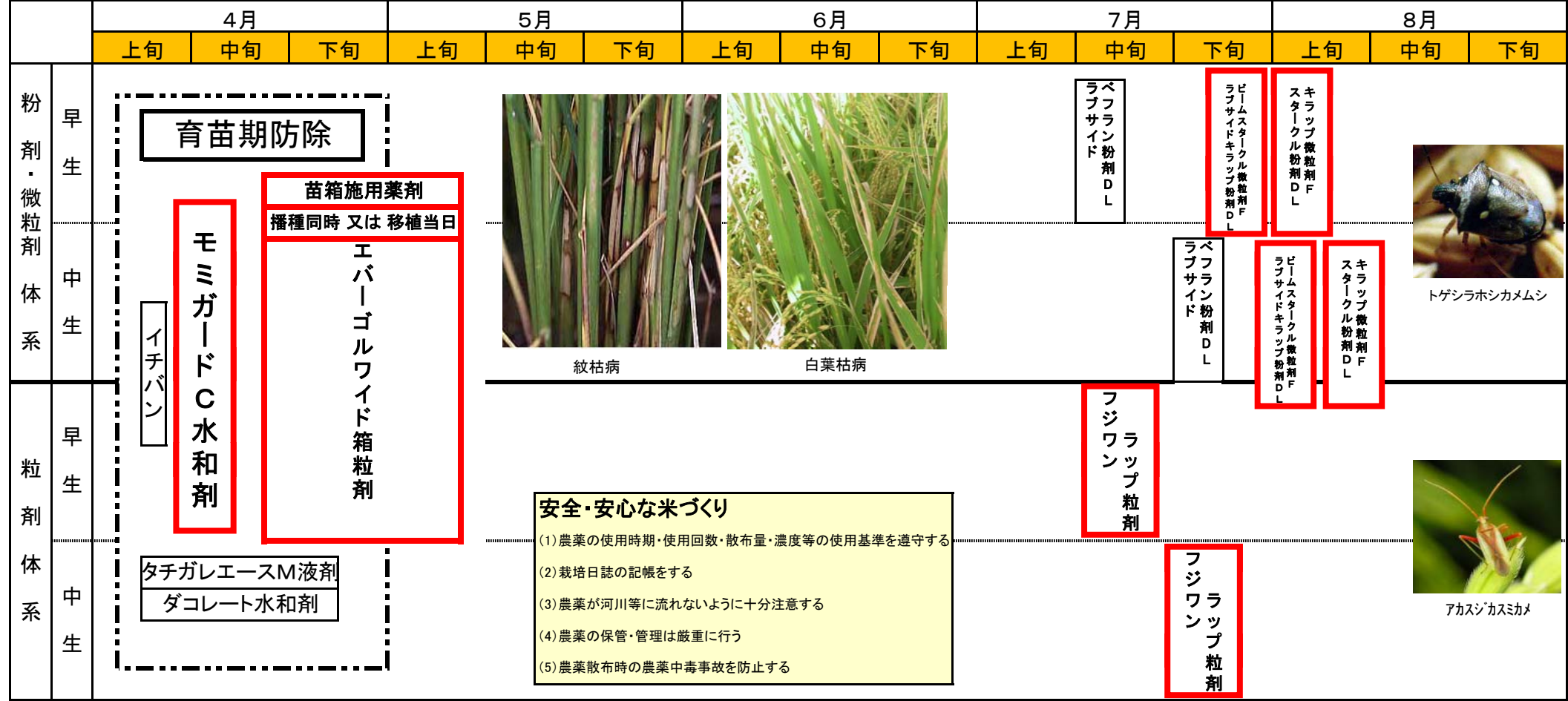


平成30年度 防除こよみ

●富山市農業協同組合
●富山農林振興センター

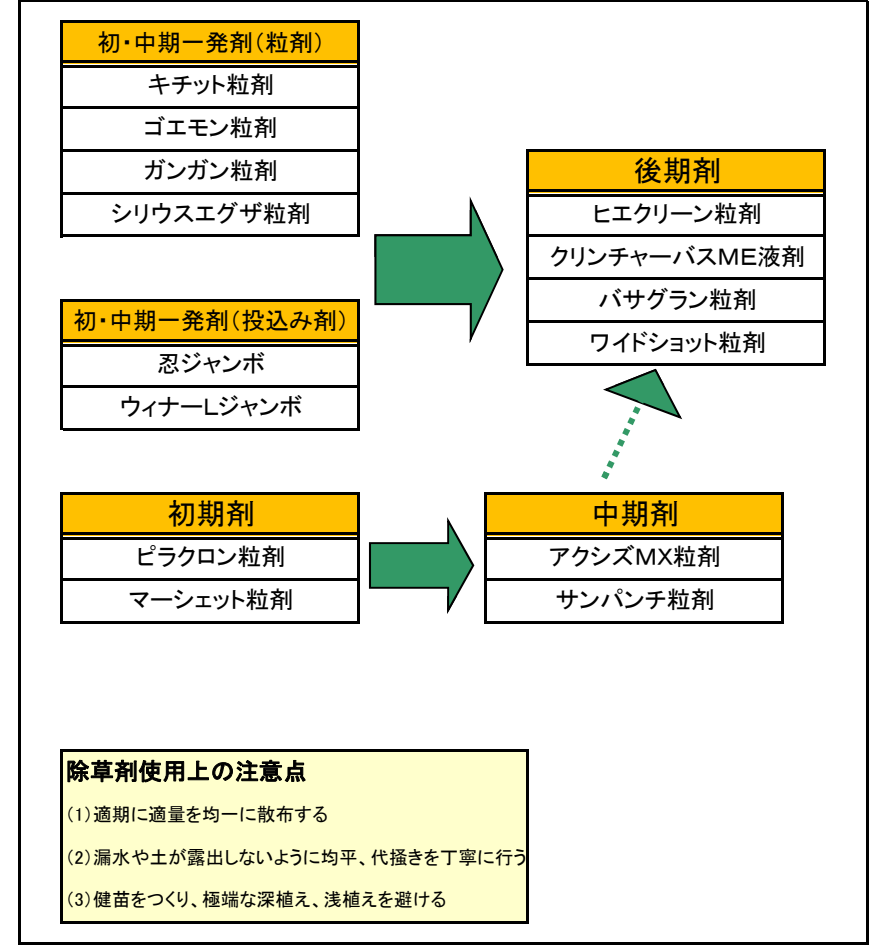
【本田防除体系】



安全・安心な米づくり

- (1) 農薬の使用時期・使用回数・散布量・濃度等の使用基準を遵守する
- (2) 栽培日誌の記帳をする
- (3) 農薬が河川等流れないように十分注意する
- (4) 農薬の保管・管理は厳重に行う
- (5) 農薬散布時の農薬中毒事故を防止する

【水稻除草体系】 (農薬名は農協の推奨品目です) (農薬の登録は平成29年12月現在です)



育苗防除

防除時期	対象病害虫	農薬名	使用方法	施用日
育苗器材の消毒	育苗雑菌	イチバン	・500倍液(水250ℓにイチバン500mlを溶かす)に瞬間浸漬する	
種籾の消毒	もみ枯細菌病 苗立枯細菌病 褐条病 ばか苗病 いもち病	モミガードC水和剤	・種籾をモミガードC水和剤200倍液に24時間浸漬する ・種子袋に種籾は五分目程度入れる ・消毒中に2~3回薬液を攪拌する ・浸種時に最初の3日間は水交換しない	
播種時又は発芽後	苗立枯病	タチガレースM液剤	・1箱当たり500倍液を500ml灌注(タチガレース1本100mlで100箱分)	
播種時から緑化期	リゾープス菌 トリコデルマ菌	ダコレート水和剤	・1000倍液を1箱あたり1ℓ灌注 ・播種14日後まで	

大豆防除

防除時期	対象病害虫	農薬名	散布量	特徴・使い方	安全使用基準(収穫前日数)	施用日
種子消毒	紫斑病・タネハエ・ネクリムシ類 アサシメムシ・茎疫病	クルーザーMAXX	0.8%塗沫	・乾燥種子1kg当り原液8ml塗沫		
種子消毒	紫斑病 タネハエ	キヒゲンR-2フロアブル	2%塗沫	・乾燥種子1kg当り原液20ml塗沫		
播種後出芽前	畑地1年生雑草	トレファノサイド粒剤2.5	4kg/10a	・播種覆土後、均一散布 ・砕土を十分に行う		
播種後出芽前	畑地1年生雑草	ラクサー粒剤	4kg/10a	・播種覆土後、均一散布 ・砕土を十分に行う		
7月下旬~8月上旬	ウコンメイガ	サイアノックス粉剤	4kg/10a	・幼虫の食害をみたら早めに防除	7日	
7月下旬~8月上旬	ウコンメイガ	ブレバソフフロアブル5	150ℓ/10a	・長期残効殺虫剤 ・4,000倍 37ml/10a	7日	
8月10日頃 8月20日頃	紫斑病	ベルコートフロアブル	100ℓ/10a	・予防散布で効果大 ・1,000倍 100ml/10a	7日	
8月10日頃	紫斑病 カメムシ類	スミチオンベルコート粉剤DL	3kg/10a	・大豆病害虫総合防除	21日	
8月20日頃	紫斑病 カメムシ類	Zボルドートレポソ粉剤DL	3kg/10a	・大豆病害虫総合防除	14日	
雑草生育初期	畑地1年生雑草 イネ科を除く	大豆バサグラン液剤	100ℓ/10a	・大豆の2葉期~開花前 ・薬剤100~150ml/10a	45日	
雑草生育期	1年生イネ科雑草	ポルトフロアブル	100ℓ/10a	・イネ科雑草10葉期まで ・薬剤200~300ml/10a	30日	

水稻苗箱防除

防除時期	対象病害虫	農薬名	散布量	特徴・使い方	安全使用基準(収穫前日数)	施用日
播種同時又は移植当日	いもち病 紋枯病 白葉枯病 イネドロオウムシ イネミズゾウムシ ニカメイチュウ イネツトムシ ウンカ類	エバーゴルワイド箱粒剤	50g/箱	・播種時に散布することで省力化 ・定量を均一に散布 ・紋枯病にも効果あり ・初期害虫にも効果あり	播種時覆土前 ↓ 移植当日	

水稻本田防除(粉剤・微粒剤)

防除時期	対象病害虫	農薬名	散布量(10a当り)	特徴・使い方	安全使用基準(収穫前日数)	施用日
出穂10~15日前	いもち病 稲こじ病	ラブサイドベフラン粉剤DL	4kg	・稲こじ病の随時防除 ・いもち病にも効果あり	14日	
穂揃期	いもち病 カメムシ類 ウンカ類	ラブサイドキラップ粉剤DL	4kg	・殺虫殺菌剤 ・カメムシ防除に効果大	14日	
		ビームスタークル微粒剤F	3kg	・飛散の少ない微粒剤 ・カメムシ防除に効果大	7日	
傾穂期	カメムシ類 ウンカ類	スタークル粉剤DL	3kg	・カメムシ防除剤 ・残効性が高い	7日	
		キラップ微粒剤F	3kg	・カメムシ防除剤 ・飛散の少ない微粒剤	14日	

水稻本田防除(粒剤)

防除時期	対象病害虫	農薬名	散布量(10a当り)	特徴・使い方	安全使用基準(収穫前日数)	施用日
出穂10~15日前	いもち病 ニカメイチュウ ウンカ類 カメムシ類	フジワラップ粒剤	4kg	・散布時は水深3cm以上で3~4日は湛水状態で	30日	

水稻除草剤

種類	農薬名	使用方法	施用日
初期剤	ピラクロン粒剤	・田植同時散布できる初期剤	原則、一発処理剤・中期剤との体系で使用
	マーシェット粒剤	・田植後3~5日まで	
初・中期一発剤(粒剤)	キチット粒剤	・田植後5日からノビエ2.5葉まで	遅れず散布!
	ゴエモン粒剤	・田植直後からノビエ2.5葉まで	
	ガンガン粒剤	・田植直後からノビエ3.0葉まで	
	シリウスエグザ粒剤	・田植直後からノビエ2.5葉まで	
初・中期一発剤(投込み剤)	忍ジャンボ	・10バック(200g)/10a ・田植直後からノビエ2.5葉まで	
	ウィナーLジャンボ	・10バック(500g)/10a ・田植直後からノビエ2.5葉まで	
初期剤	ピラクロン粒剤	・田植後7日からノビエ4.0葉まで	1kg/10a
	マーシェット粒剤	・ノビエ+多年生雑草 収穫45日前まで	
中期剤	アキシズMX粒剤	・田植後15日からノビエ3.5葉まで	1kg/10a
	サンパンチ粒剤	・ノビエ+多年生雑草 収穫60日前まで	
後期剤	ヒエクリーン粒剤	・ノビエ専用剤 田植後15日からノビエ4.0葉まで	1kg/10a
	クリンチャーバスME液剤	・ノビエ+多年生雑草 田植後15日からノビエ5.0葉まで	
	バサグラン粒剤	・落水散布 収穫50日前まで	
	ワイドショット粒剤	・多年生雑草が対象。落水散布で3~4日間入水しない	

非農耕地用除草剤

農薬名	特徴・使用方法	散布量(1a当り)
ラウンドアップマックスロード マイター液剤	・根まで枯らす 雨や低温に強い	100倍(水10ℓに100ml)
バスタ液剤	・即効性で残効もある	200倍(水10ℓに50ml)
ブリグロックスL	・接触型で、雑草が速やかに枯れる	100倍(水10ℓに100ml)